

世田谷区立松沢中学校
同窓會會報
第25号
2022年6月16日発行
(令和4年6月16日)
発行責任者
松永 隆
連絡先:東京都世田谷区
松原3-27-27
TEL:03-3327-4730

会長挨拶
会長 松永 隆(20期)



2021年の7月に7年もの長期間会長を務めた小野澤さんの後任として会長に就任しました松永です。同窓会もこの2年間新型コロナウイルスにより、対面の活動が出来ない中、従来30名程度が学校にて行っていた会報紙封筒詰め作業を、常任幹事が内職形式で2年連続実施し、発行を続けることが出来ました。会合もオンライン会議を取り入れることでほぼ毎月開催することが出来ました。24年前に同窓会が諸先輩の努力により再生以来存続していることは我々としても大きな誇りです。同窓会は、会報紙を会員全員に郵送することを大きな使命として来ましたが、その目的は各期会員の近況を知り、また母校の現在を知るためにあると考え、媒体は、紙・電子メール・ホームページ・SNSでも良く、希望者だけで良いとの会則の変更が2021年の幹事総会で承認されました。これにより印刷代と郵送費で単年度の収入を使い切る状態から脱却できる

見通しが出来ました。また、紙資源の有効活用というSDGsの方向性とも一致しますので、今後電子化を進めていきます。(電子化への切替は赤枠記事をご覧ください) また、最高意思決定は、各年代層の意見を反映するために年代層に割り当てた評議員が審議する形に変更し、2021年度からスタートしました(2ページ参照)。2021年度は新型コロナウイルスの影響の中でも、感染対策を徹底し、評議員懇談会と今年4月の評議員会を無事開催することが出来ました。その結果2022年4月に選任された常任幹事も2ヶ月後の本会報紙に掲載できるようにになりました。また同期会開催の助成金も拡充し、助成手続きも簡素化しましたので、是非ご利用下さい。詳しくは同窓会のホームページを参照下さい。会報紙やホームページとLINE WORKSというSNS(別刷りを見て下さい)で活性化していきます、媒体が魅力あり役立つものにするために、会員の皆様の投稿をお待ちしています。学校関係は、コロナの影響がまだ続き、生徒・教職員の健康・安全第一で、同窓会活動も学校運営に支障をきたさないように心がける必要もあり、行事の開催にあたっては従来と異なる発想が求められています。

会報紙電子送付移行へのお願い

(QRコードまたは同封ハガキで申し込み願います)

本年から会報紙の電子送付(電子メール添付)が可能になりました。電子化により紙資源を消費せず、印刷コスト、郵送コスト、袋詰め工数が削減され、同窓会の財政も安定します。可能な方(とりわけ20歳代、30歳代の方)には電子メール送付への移行をお願いします。また、ITに強くない方や、紙の利便性を感じる方に強制は致しません。電子送付に切替了解の方は、下記のQRコードを読み込んで「メール作成画面はこちら」をタップしてメール画面を出し、氏名・卒業期(封筒の表に書いてありますが、(90-＜2022年4月1日現在の年齢＞)でも計算できます。例えば34歳の方は90-34=56期となります)、メールアドレス(別のアドレスで受信希望するときのみ)、連絡先電話番号を入力して送信願います。

メールアドレスは kaiho-sofu@matchu-dousou.web5.jp から受信できるように設定願います。

また、今回電子送付への切替をしないが、ホームカミングデーや全体行事の連絡をメールで受け取りたい方は、件名を「メールアドレス提供のみ」に変更して送信ください。



2022年 先生の異動

- 退職 学校包括支援員 香月 君江 特別支援教室専門員として
世田谷区立千歳台小学校へ
特別支援学級支援員 松山 章博 任期満了
- 転出 副校長 岩崎 くみ 葛飾区立堀切中学校へ(校長昇任)
主幹教諭(英語) 高橋 彩子 杉並区立向陽中学校へ
主任教諭(国語) 石崎 弘子 世田谷区立世田谷中学校へ
教諭(理科) 齊藤 翔 西東京市立保谷中学校へ
- 転入 副校長 三次 福太郎 渋谷区立上原中学校より(副校長昇任)
主任教諭(国語) 桝谷 佳宏 世田谷区立世田谷中学校より
主任教諭(理科) 宮崎 真奈美 瑞穂町立瑞穂第二中学校より
教諭(英語) 清水 さやか 新規採用
学校包括支援員 向川 真司 新規採用
特別支援学級支援員 藤田 美代子 新規採用

<http://matchu-dou.sou.web5.jp>



松中同窓会
ホームページは
こちらから!

新副校長紹介



みつぐ 三次福太郎先生が着任されました。三次副校長は、渋谷区上原中学校で理科(地学)を担当されていました。今後とも宜しくお願いします。

松中近況



校長 山村 恵子

日頃より、同窓会の皆様には本校の教育へのご理解と温かいご協力をいただき、深く感謝申し上げます。令和3年度はコロナ禍も2年目に入り、「〇〇ができない」「様々な活動をストップする」という消極的な考えから、子どもたちの健康と安全を第一に考えながらも「何ができるのか」「どうすればできるのか」という視点で教育活動を進めてまいりました。残念ながら実施予定の内容の規模の縮小や中止せざるを得ない教育活動もありましたが、保護者や地域の皆さまのご理解と、子どもたちの何事にも前向きに一生懸命取り組む姿勢に助けられ、この一年を乗り切ることができたと思っています。今度新型コロナウイルス感染症拡大の懸念をぬぐい去ることはできませんが、引き続き子どもたちの健康と安全を守ることを第一に考え、教職員一丸となって、創意・工夫しながら進めてまいりたいと思います。皆さまのご理解・ご協力、そしてお力添えをよろしくお願い申し上げます。

●令和3年度 学校の教育活動報告
令和3年度の入学式は、4月7日に挙行されました。今回の入学式もコロナ対策のため、ご来賓の参加なし、2、3年生の出席なし、保護者の参加人数を制限するなど参加人数を制限しての開催となりました。120名(ときわ学級含む)の新入生を迎え、通常級9クラス、ときわ学級3クラスで令和3年度がスタートしました。

●運動会
当初予定されていた5月開催から10月に延期しての開催となりましたが、コロナの感染拡大を防ぐため、昨年度同様、種目や時間を削ったの実施となりました。令和3年度運動会のスローガンは『For the better』。このスローガンには、これまでの松沢中の先輩方が強い思いを込めてきた運動会を、大切に、より良いものにしていきたいという意味が込められているのだそうです。運動会当日、3年生が中心となり、自分たちの持てる力を一杯発揮して全力で取り組む生徒たちの姿は本当に素晴らしく、感動的でした。

●3年生修学旅行、1・2年生校外学習
昨年度は中止になってしまった修学旅行ですが、今年度は当初の予定6月から9月へ、9月から3月へと二度の延期を経て令和4年3月7、8日の一泊二日で実施しました。新幹線の座席の向きは前を向いたまま、宿舎での食事も衛生を立てて、食、など感染症対策のための立ての制限はありましたが、参加した生徒は本当に楽しそう、生徒たちの輝く笑顔と、何とすがすがしい節度ある行動に三年間の成長を感じました。

また、1年生は10月に日帰りで河口湖移動教室、2年生は3月に上野・浅草方面への校外学習を実施しました。事前の準備から当日の行動まで計画的に取り組み、次に活かすことができる活動を展開することができました。

●卒業式
令和4年3月18日、新型コロナウイルス感染症対策のため、今回の卒業式も従来の卒業式とは形式も規模も全く違う形で挙行了しました。制限のある中で、105名(ときわ学級含む)の卒業生は立派に松沢中学校を巣立っていきました。これで卒業生総数は16994名となりました。

●新しい学び
政府の「GIGAスクール構想」により、生徒たち全員に一人1台学習用タブレット端末が貸与されました。学習用タブレットを用いた授業を積極的に取り入れ、コロナ禍でも「学びを止めない」ために、タブレットを活用したオンライン学習を展開するなど、「新しい学び」への取組が加速しました。

今後、私たち教員は生徒一人一人の力を伸ばす授業を創るために、ICTを活用した「新しい学び」を積極的に進めていこうと思っています。

同窓会のホームページのぞいてくださいね <http://matchu-dousou.web5.jp/>

私たちが同窓会を運営しています

会長 松永 隆

常任幹事会メンバー

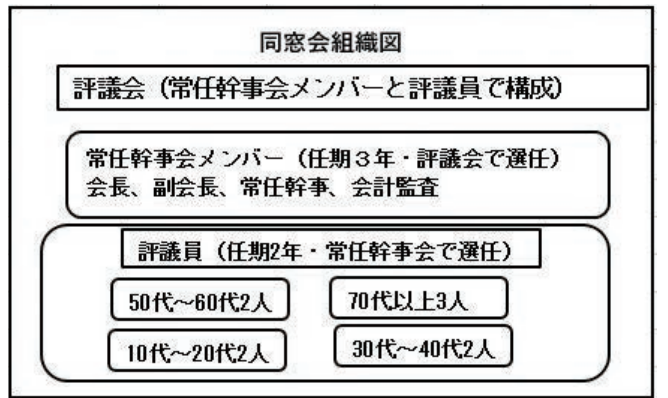
2021年の7月幹事総会、12月の臨時評議会、2022年4月の定例評議会にて選任された常任幹事会メンバーで実務を行います。持続的な活動を一緒にして下さる方を募集しています。

- 会長 松永 隆
- 副会長 広報 朝倉俊道
- 副会長 会報 大庭美幸
- 副会長 行事 小野澤健
- 副会長 行事 伊東雄大
- 副会長 渉外 佐藤とき枝
- 副会長 渉外 鈴木京子
- 常任幹事 貝原延栄
- 常任幹事 宮森和彦
- 常任幹事 大野裕幸
- 常任幹事 木田 隆
- 会計監査 鮎川清則
- 会計監査 桃尾俊明



新任副会長 56期 伊東雄大
 自分は下高井戸で育ち、この地域に少しでも恩返しが出来よう、まちづくりや、商店街事業をお手伝いさせて頂いております。

松沢中学校の同窓会を少しでも多くの方に知って頂き、一緒に輪を大きくしていきたいと思っております。



評議員メンバー
 各年代層の意見を反映し、常任幹事会の活動をチェックし、承認または是正を求めるのが評議員です。今回は10代から70代の評議員が選任されました。

- 15歳以上 旭正勝
- 15歳以上 吉川弘二
- 30歳以上 梅木秀孝
- 30歳以上 寺島誠秀
- 30歳以上 都筑直隆
- 30歳以上 川瀬勝規
- 30歳以上 新垣壮太
- 30歳以上 竹林総一郎
- 30歳以上 田内花子
- 50期 72
- 50期 26
- 50期 57
- 50期 43
- 50期 27
- 50期 24
- 50期 19
- 50期 16
- 50期 12



下高井戸商店街

23期 巨尾 衛

私は松沢中学校を卒業して50年以上になる23期生です。そのころの学校にはまだ木造校舎がありアポロ11号が月に着陸した1969年に中学3年生でした。松原3丁目に住んでいた私の通学路は下高井戸商店街でした。

今、京王線に連続立体化の工事が始まっています。これからは街の様子が大きく変わって行くかもしれません。現在、私は下高井戸商店街振興組合の理事長としておりますので商店街の事、連続立体化そしてそれに伴う街づくりの事などについて卒業生の皆様にお話させて頂いただけではないと思います。

卒業生の皆様ならご存じの事と思いますが下高井戸商店街は生鮮三品(鮮魚、精肉、青果)の店舗の多い商店街です。そして食品スーパーに押されがちなの分野で頑張っている商店街でもあります。駅周辺の商店街はいくつかに分かれていて多いのですが、下高井戸はひとつで東西に700メートル南北に400メートルと広く加盟店は250店ほどになります。北海道の中川町商工会と連携を結んでいてそのサテライトスペースも商店街内にあります。春には日大文理学部の正門前でさくらまつり、夏は盆踊りのやぐらを地元の方や商店街のテナントの屋台が囲んだサマーフェスティバル、秋はクラシックや吹奏楽などを楽しんで頂くことも音楽祭を行っています。地元でいろいろな活動をされている方の表の場になっていて、その中にはしもたかファイルというオーケストラもあって多彩です。すべてのイベントが地元密着型の行事です。そんな商店街ですが以前に比べると店舗構成に占めるサービステナントが少なくなっているのが現状です。

下高井戸が変わっていきます

20期 松永 隆

現在京王線の線路に沿って高架化に向け工事が進行中です。白いフェンスで囲まれた工事スペースが増えていきます(右側の写真)。高架化に伴い下高井戸の街も大きく変化することと思います。工事が終わってしまうとそれ以前の光景などなかなか思い出せなくなってしまうでしょう。この連載は、高架化が完成し、街の再開発がひととおり終了するまでその時点での光景を発信し続けていきたいと思っております。街づくりには、「下高井戸駅周辺街づくり協議会」など多くの関係者の方々が将来の下高井戸について意欲的な情報発信をしています。個人的に将来実現して欲しいことは、

- ・待ち合わせや会合が出来るスペースのある賑わいの有る街になる。
- ・歩車分離で高齢者や障害者でも安心して買い物出来る商店街になる。

各期だより

同窓会を開く際は同窓会から15名以上(80歳以上は3名以上)の参加で助成金が出ます。詳しくは、ホームページを参照するか松永会長までご連絡ください。

8期

ミニ同期会

幹事 半田 敏雄

コロナに明け暮れた2年間でしたが、8期のミニ同期会もご多分に漏れず開催不能の2年間でした。これまで年4回のミニ同期会に欠かさず神戸から駆け付けてくれた石毛

・駅からタクシーに乗車できるなどです。
 地権者との調整等もあり時間がかかるとは思いますが、期待を持って見守りたいと思っております。左側の写真は、京王電鉄が発表している下高井戸駅の完成イメージです。



章君が、昨年2月に亡くなったとの連絡があり、急遽古賀・奥野両幹事が常連の参加者に声をかけて、7名の仲間が久しぶりに新宿の銀座ライオンに集まりました。傘寿を超えた我々ですが、3年ぶりに顔を会わせても、さほど変わっておらず、元気に近況を報告し、昔話にも花が咲きました。コロナが収束すれば、また年4回の定期会を再開したいと思っております。先が見えないのが何ともどかしい気持ちです。なお今回の参加者は、古賀、奥野、吉本、桜井、有村(立野)、須田(堀米)、半田の7名でした。

初めての同期会応援しますよ。ぜひ連絡ください

松永会長宛 メール 電話どちらでもどうぞ

初めての同期会応援しますよ。ぜひ連絡ください！
松永会長宛 メール・電話どちらでもどうぞ

同窓会はあなたの年会費で成り立っています

コロナ禍も、昨年後半にはかなり落ち着いた時期がありました。今年に入ってから急激に感染が拡大し、オミクロン株による第6波を迎えることになってしまいました。昨年秋に感染者数が落ち着いていた時期でも、なぜ感染者数が急激に減少したのか原因が不明で、そのうち第6波が襲来するのではないかと不安の中で過ごしてまいりましたが、不幸にも不安が的中してしまいました。第6波が収まれば、コロナ禍が収束するとも考えられず、何とも落ち着かない気分ですが、我々高齢者は、感染すると重症化しやすいと言われていて、その中で、感染対策には十分気を付けて、再会できる日を待ちたいと思います。

13期

東京オリパラ
ボランティアに参加して
山中 英美(旧姓藤井)

下高井戸で生まれ育ち、「赤堤村」から、隣の「松原村」に嫁いでから51年、下高井戸は、懐かしい故郷です。

平穏な日々を過ごしていた約2年前、「コロナ」という未知のウィルスが日本に上陸し、日を迫る毎に増え続ける感染者、そして、2年以上経った今も、終息の兆しが全く見えてきません。

コロナの影響で、「2020東京オリンピック・パラリンピック」は、翌年に延期され、縮小、無観客など、あらゆる対策が講じられ、昨年開催されました。

オリンピック・パラリンピックの開催地が、1964年以来、50数年ぶりに東京に決定して、大会ボランティアの募集が始まった時、「もう2

度と体験できないボランティア活動にチャレンジしてみよう」と心密かに考えていました。そして、募集開始、パソコンに送られてくる内容を確認しながら応募、2019年2月、最初の説明会と面接、「東京シテイクキャスト」に決まり、何回かの説明会、研修を経て、公式ユニホームを支給され本番に備えました。

開催に向けては、賛否両論色々問題がある中で、ボランティア活動を辞退することも考えましたが、「この日」の為に頑張つてこられた、選手や大会関係者の方々の並々ならぬ努力やご苦労を思った時、「微力でも何かお手伝いが出来る事があれば」と参加することに決めました。

7月24日、無観客の中で開会式を迎え、笑顔で行進する各国の選手達に心から拍手を送りました。

ボランティア活動は多種多様(応募者が多数の時は抽選)、その中から、羽田空港で選手や関係者の入国・出国のお迎えとお見送り、大きな荷物を携えて登場する選手達、マスク越しではありましたが、言葉の壁を越えて笑顔で交わした親睦の、「和と輪と笑(わ)」、今も懐かしく思い出されます。また、お台場・夢の大橋に設置された、聖火台近辺でのご案内の活動もありました。照りつける真夏の日差しの中、訪れるお客様に、クールタオルを配ったり、道案内など、暑さも忘れて対応したのも今では懐かしい思い出です。

また、選手達に贈る応援メッセージを作ったり、獲得したメダルの数だけ折り紙で作ったメダルをパネルに貼ったり・・・ボランティアの仲間の皆さんとはその日限りのお付き合いでしたが、「思うこ

とは皆同じ」、和気藹々とした雰囲気の中で楽しむことができました。ボランティア活動を体験した中で、多くの皆さんから、励ましや「ご苦労様」と温かい言葉を頂き、とても嬉しかったのを覚えています。

コロナ禍で、開催に反対する人も多かった大会でしたが、選手や大会関係者の皆さんの努力により、大会は無事に閉会しました。国境を越えた「人と人との触れ合い、温かさ」、沢山のパワーと笑顔を頂き、喜寿を迎えました。私にとりまして最初にして最後の貴重な思い出になりました。この機会を与えてくださいました大会組織委員会の方々に心より感謝しています。

コロナが完全に終息して、安心して過ごせる日常が一日も早く訪れますように、心より願ってやみません。

最後に、「楽しかった思い出」、松中では、バレーボールに明けバレーボールに暮れた3年間、あの頃は練習も試合

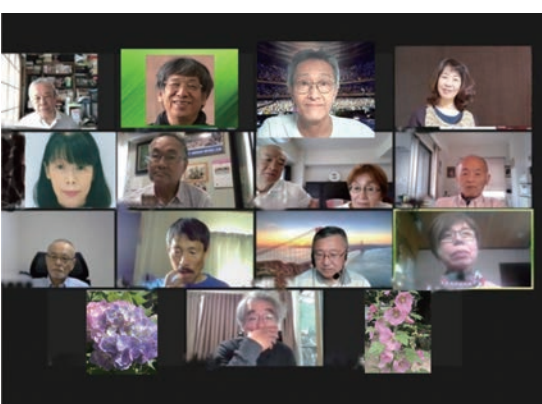


も校庭、膝や肘を擦りむきながらボールを追いかけた思い出、9人制バレーでした。1959年(昭和34年)、世田谷区大会で、先輩達のご活躍により、男子優勝・女子準優勝、今は亡き恩師、名取先生、玉木先生(旧姓西田先生)の思い出と共に・・・

20期

オンライン
同期会

幹事 宮森 和彦
コロナ禍により2年連続で同期会が延期になり、今後も見通せない中で同窓会から提供していただいたオンラインビデオ会議(ズーム)を利用した同期会を2021年5月15日に開催しました。事前テストをしたので、接続もスムーズで栃木、大阪からも含めて16名が参加しました。パソコン・タブレット・スマホで懐かしい顔が映し出されました。



同窓会はあなたの年会費で成り立っています

年会費を納めている会員の皆さま、いつもありがとうございます。会費納入方法については、下記のとおりですが、郵便局の手数料が現金の場合値上がりしていますので、銀行振込もご検討下さい。なお、卒業期は会報をお送りした封筒の右下に印字されていますが、「90-2022年4月1日現在の年齢」で計算できます。

1. 年会費 1口1,000円(何口でも結構です。但し本年度の入金となります)
2. 払込(振込)期間 2022年4月1日~2023年3月31日まで(この期間での入金は、不掲載を希望した人以外は、2023年6月発行の会報に氏名を掲載します)
3. 払込方法
 - ①郵便局での払込 会報紙に同封された払込用紙か郵便局にある青い払込用紙で
口座記号・番号 00140-5-359989
加入者名 世田谷区立松沢中学校同窓会
をお願いします。同封の用紙でない場合は、氏名の頭に卒業期を書いて下さい。
 - ②銀行振込 ATMインターネットバンキングでの振込
振込先 ゆうちょ銀行 〇一九店 当座 359989
セタガヤクリツマツザワチュウガッコウドウソウカイ
振込人氏名の頭に卒業期(数字2桁)を入力して下さい。
詳細はQRコードから同窓会ホームページを参照下さい。



70期のみなさん 成人おめでとう

去年は、コロナウィルスの影響により世田谷区は開催することが難しかったが、今年は無事開催することができ、区全体が盛り上がりつつあったように感じました。街の人たちが私たちが振袖を着ているのを見て、おめでとうと声をかけてくれることがとても嬉しく温かい気持ちになりました。この大きな節目と責任を持つて行動したいと思えます。

